

令和8年度グループホームすみれの里、事業計画

1, 事業目標

認知症の利用者様の残された能力を、日々のかかわりのなかで、いかに引き出し可能な限り維持し続けることができるか。このことを職員全員が意識し取り組んでおります。

引き続き今年度も「利用者ファースト」を推し進めてまいります。どのような場面でも利用者様にとっての一番は何か？を一緒に考え、利用者様の大切な一日一日を幸せと思っていただけるように支援いたします。

2, 職員配置

令和8年4月1日～

施設長兼管理者	1名
介護支援専門員（兼務）	2名
介護主任	1名
介護副主任	1名
ユニットリーダー	各ユニット 1名
計画作成担当者	各ユニット 1名
介護職	2F （常勤）5名 （非常勤）5名 3F （常勤）5名 （非常勤）3名

医療連携体制加算スタッフ 担当 訪問看護ステーションすみれ

3, ユニット目標

＊ 2階：「感謝と思いやりを大切に、目指そう、心温まる空間」

- ・利用者様への感謝と思いやりを大切にすることで、心温まるフロアーを目指したい。

＊ 3階：「その人らしさを大切に、チームの力で、笑顔へ導こう」

- ・一人ひとりの想いを職員間で共有し、幸せの笑顔を増やしたい。

各フロアーで職員が意見を出し合って、それぞれの想いをスローガンに込めました。

4、職員研修

- ・毎月のミーティング時に、認知症に関する勉強会を継続、また、外部研修にも受講を勧め職員のスキルアップを図ります。
- ・体験学習・実習生受け入れ
中学生の体験学習及び、大妻女子大、東京医療学院大学の学生の受け入れを実施していきます。